

令和6年度 大阪市立総合医療センター
緩和ケア地域連携カンファレンス

高齢多死社会でがん患者を支える

日本は、高齢化に伴って死亡者が増加する「多死社会」の途上にあり、担がん高齢者も増加しています。高齢者は身体機能だけでなく、認知機能の低下はQOLの低下につながるなど多様な背景を抱えています。そこで高齢がん患者の日常生活を支えるために、認知症など精神的な問題について、精神科医の立場から講演していただきます。

また地域で暮らす高齢がん患者が、住み慣れた地域で最期まで暮らすには、病院・在宅・施設でどのようにサポートできるのか、事例を通して現状の課題や問題点を皆で共有し、理解を深めていきたいと考えています。

日時

令和6年7月13日(土) 14:00～16:00

場所

大阪市立総合医療センター さくらホール (対面のみ)

対象

がん患者さんに関わる仕事をされている方
(医療・介護・医療福祉・医療福祉機器メーカー関係者等)

参加費

無料

◆ 内 容 ◆

1. 講演

「認知症などの精神的問題のある高齢がん患者」
大阪市立総合医療センター精神神経科 引地 克仁

2. 事例紹介

「施設入所中のがん患者における療養上の課題
～事例を通して～」
なないろ訪問看護ステーション 長谷川 泰子

3. グループディスカッション/全体共有

申込

登録用URLまたはQRコードより、事前登録をお願いします。

登録用URL: <https://forms.gle/iEDNXvbdeMa1Ky1R7>

申込締切: 7月10日 (水)



登録用QRコード

事務局 〒534-0021 大阪市都島区都島本通2-13-22

大阪市立総合医療センター がん医療支援センター 鈴木・渡邊

電話: 06-6929-1221